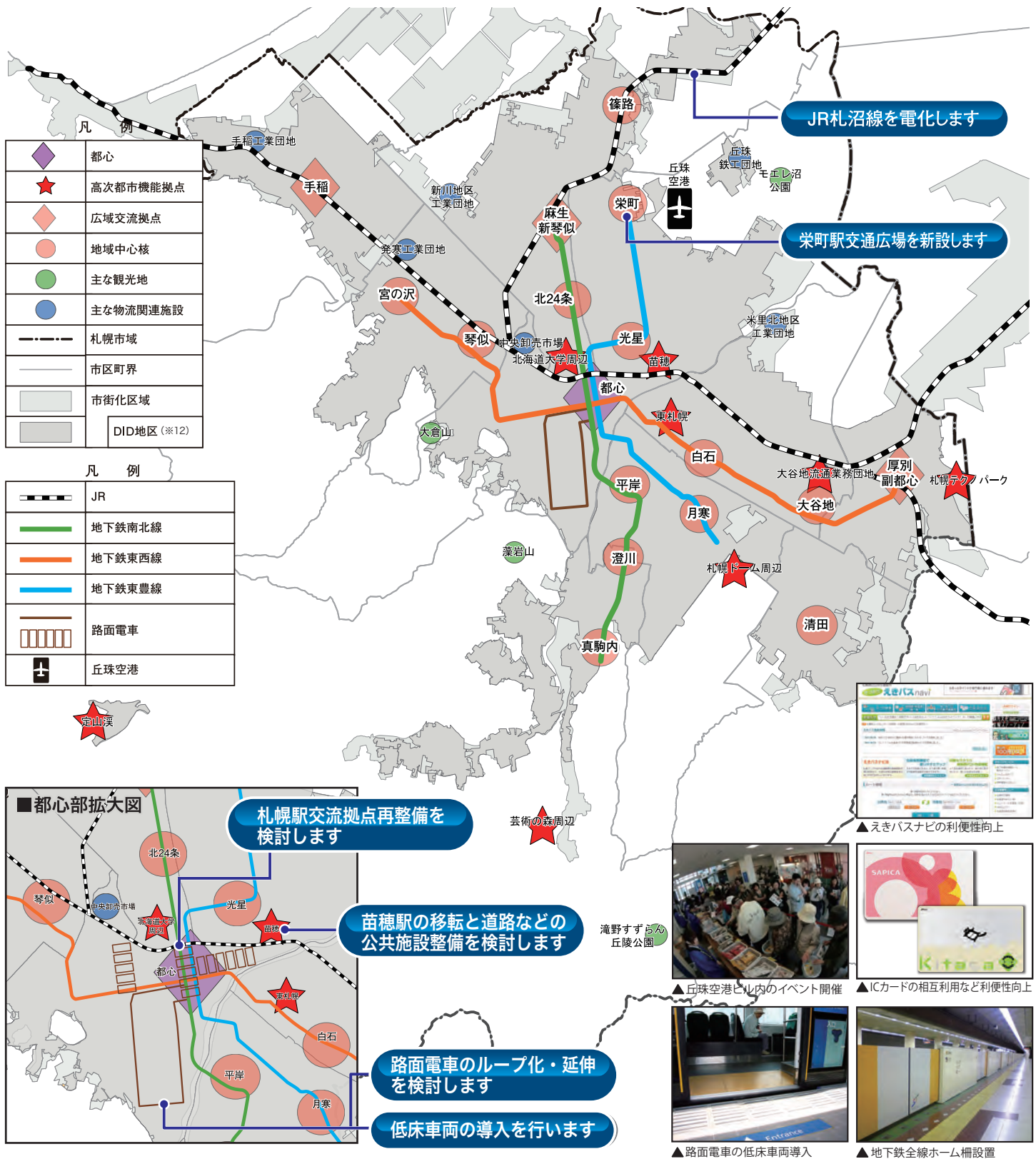


# 交通戦略図

## 骨格公共交通網



▲えきバスナビの利便性向上



▲丘珠空港ビル内のイベント開催



▲ICカードの相互利用など利便性向上



▲路面電車の低床車両導入

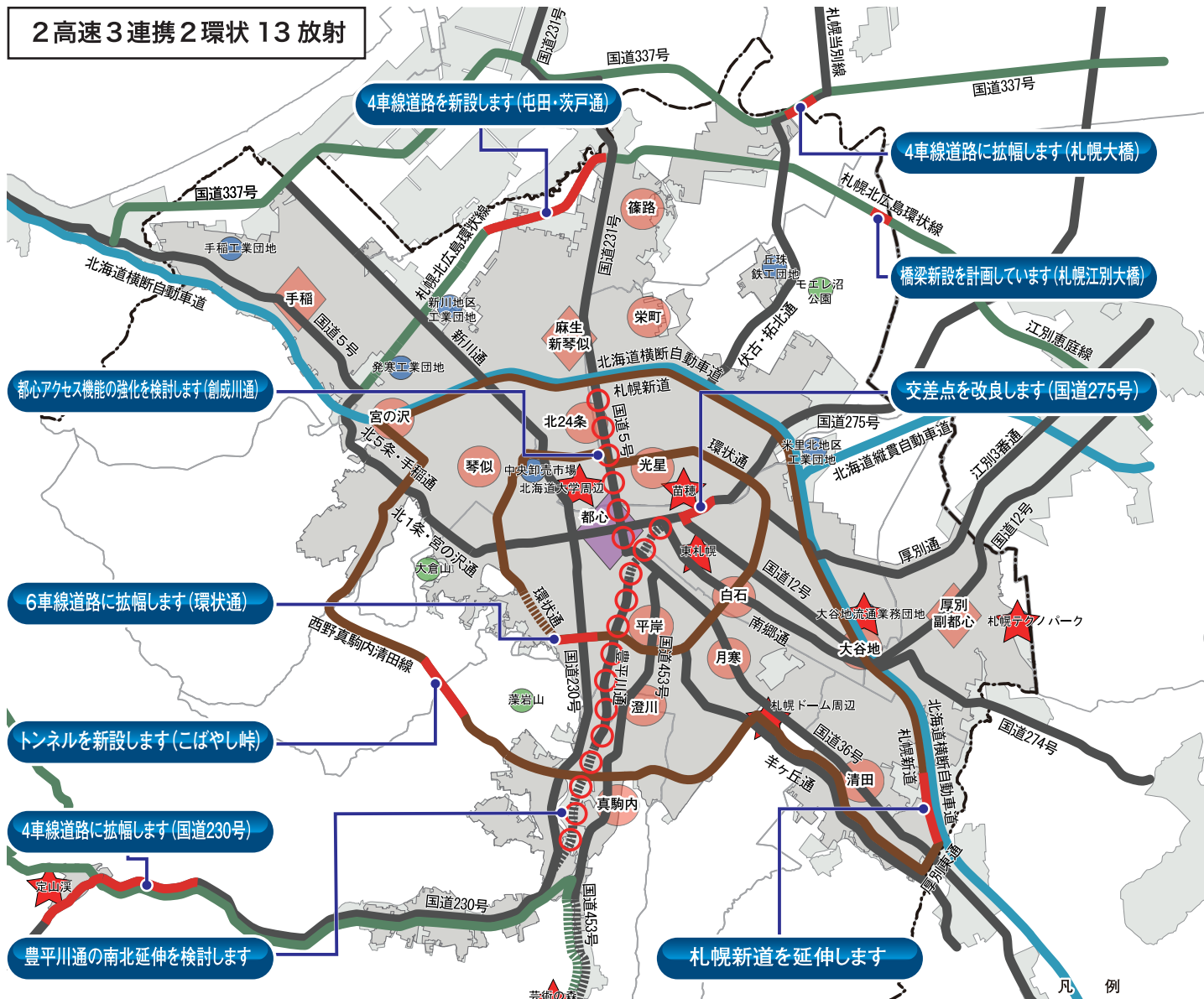


▲地下鉄全線ホーム柵設置

(※12) 統計データに基づいて一定の基準により都市的地域を定めたもの。国勢調査の調査区を基礎単位とし、1) 原則として人口密度が4,000人/km<sup>2</sup>以上の連続した調査区 2) 調査区集合の人口が合計5,000人以上などを基準としています。

骨格道路網

2高速3連携2環状13放射



▲ 橋梁補修



▲ 地下通路のイベント活用



▲ 自転車走行空間の明確化



▲ 歩道のバリアフリー化



▲ 凍結防止剤の夕方散布

	高速交通体系 (高速道路等)
	連携道路
	環状道路
	放射道路
	都心アクセス強化道路軸
	事業区間(予定含む)

注) 破線は未整備区間

	都心
	高次都市機能拠点
	広域交流拠点
	地域中心核
	主な観光地
	主な物流関連施設
	札幌市域
	市区町界
	市街化区域
	DID地区